

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた 市長メッセージ

全国では、先月下旬から感染者数が増加に転じ、再拡大の兆候が見え始めています。

岩手県においても、3月から連日200人を超える感染者の報告が続き、奥州保健所管内においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらない状況にあることから、改めて感染防止に関し、緊急をお願いするものです。

奥州保健所管内では、3月下旬から1日の感染者数が40人を超える日が続き、3月31日には人口10万人あたりの直近1週間の新規感染者数が211.9人と盛岡市を上回る状況となっています。4月に入り高齢者施設やスポーツ活動でのクラスターが発生し、4月7日には1日の感染者数が過去最多の77人となりました。

感染拡大の傾向を見ると、特に小学校や保育園等の10歳未満または10代のお子さんの感染と、そこから家庭内への感染が急増しています。この感染拡大に歯止めをかけるため、市民の皆様には、次の感染防止対策の徹底をお願いします。

- ① マスクの正しい着用（不織布マスクを推奨）、手洗い・手指の消毒、三密の回避など、更なる感染拡大防止のため、危機感を持って基本的な感染対策の再確認と再徹底をお願いします。
- ② 学校や保育園等において、学級・学校閉鎖、登園自粛などの対象となっているときは、家庭内においても、マスクの着用など基本的な感染対策や日常的な体調確認の徹底をお願いします。
- ③ 発熱症状等がみられる場合には、登園、登校、出勤を自粛するようお願いします。その場合、家庭内での隔離や接触を避ける行動ルールを作るなど、家庭内で「感染しない」、「感染させない」ために可能な限りの工夫を是非実践してください。
- ④ 職場においては、休暇を取得しやすい環境を整えていただきますようお願いいたします。テレワークの活用、休暇取得の促進や分散勤務等により、出勤者数の削減に取り組むようお願いいたします。

感染拡大の早期抑制のために、市では3回目のワクチン接種を進めています。集団接種会場によっては予約枠に余裕がありますので、手元に接種券が届いている人は、出来るだけ速やかな予約をお勧めします。

また、3月28日から5歳から11歳の小児接種も開始しています。接種券に同封いたしました説明書や厚生労働省からのお知らせなどをご覧いただき、ワクチン接種の効果や安全性についてご確認のうえ、お子様への接種のご検討をお願いします。

感染された方、持病や体質など様々な理由で接種を希望しても受けることのできない方や接種を望まない方、さらにその家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は決して許されません。相手を思いやる気持ちを持ち、冷静な行動をお願いします。

令和4年4月8日

奥州市長 倉 成 淳